



お盆期間のお参り

お盆の混雑予想

今年のお盆は、8月8日～13日に大混雑が予想されます。混雑を避けたいお客様は14日以降にお参りすることをお勧めします。お盆期間中は、開門時間や墓参バスの運行時刻などが通常と異なりますので、事前にご確認のうえ、お越しください。

■ 混雑の傾向

8月 1日～ 7日 10～14時まで混雑が予想されます。

8月 8日～13日 終日大混雑が予想されます。

8月14日～16日 9～14時まで混雑が予想されます。

8月16日 18時～花火終了まで大混雑が予想されます。

■ 混雑情報

・8月9・11・13日は公式ホームページで各アクセス道路からの混雑情報をお知らせしますので、お出かけ前にご確認ください。
・混雑時は正門からの車両進入を一時的に規制する場合がありますが、できるだけ早くお墓に到着できるよう実施している取組みのため、ご理解とご協力をお願いします。

■ 特別運行バス

8月1日～16日は臨時にバスを増便し、特別運行します。詳しくは別冊『お墓の悩み相談室2026』30頁をご参照ください。

供花・線香・ローソク販売場所

管理事務所（モアイ像横） 8月1日～7日 8:00～17:00、8月8日～16日 7:00～18:00
滝之太陽殿（駐車場） 8月8日～16日 8:00～17:00
墓石ギャラリー横ドライブスルー 8月11日～13日 9:00～14:00
※ 販売場所と時間は変更になる場合があります。

献灯提灯

盆提灯はお盆にご先祖や故人の霊が迷わず還ってくる目印として灯されます。真駒内滝野霊園では御霊への供養、あるいは生前加持として、毎年たくさんの方に献灯いただいています。

申込締切／2026年6月30日まで

献灯期間／2026年8月13日～16日（4日間）

献灯時間／17:30～19:00（16日のみ花火終了まで（19:30予定））
※ 天候により変更となる場合があります。

献灯場所／滝之太陽殿 ※ 今期は八角堂ではなく滝之太陽殿にご献灯します。

献灯料／1年申込 ¥8,800

2年申込 ¥15,400

※ 料金には、提灯代・名入れ・設置代が含まれます。

使用提灯サイズ／横幅約25cm×高さ約48cm



【見本】

※ 提灯の文字は縦書のみです。 ※ 消費税10%表記 ※ 提灯の文字は2名様まで印字することができますが、2行書きになるため、1行書きに比べて文字が小さくなります。
※ 提灯の設置位置は順不同のため、指定することはできません。 ※ 申込期間終了後の提灯は霊園が責任を持って供養の後、条例などに沿った処置を行います。

霊園が行う供養

真駒内滝野霊園では、8月13日～16日までの期間、各永代供養施設で僧侶による読経供養（6頁参照）の実施と、頭大仏殿「見游（みる）花手水」（8・9頁参照）を開催して、お盆に還る御霊を供養いたします。

送り火・花火の打上げ

送り火とは、ご先祖の魂があこの世へまっすぐ戻れるよう、お見送りのために行うお盆行事です。例年、8月16日を送り火として園内の各施設へあかりを灯します。8月16日19:10からは花火の打上げを行い、ご先祖をお送りします。

花火の打上げ／8月16日 19:10～ 雨天決行（荒天延期）

※ 日没の状況により打上げ開始時間を5～10分遅らせる場合があります。
※ 花火の打上げは雨天決行します。荒天の場合は延期します（当日の11:00までに公式ホームページでお知らせします）。
延期した場合の予定日／第1候補8月20日19:10・第2候補9月秋分の日19:00

〈花火の歴史〉

享保18年（1733年）八代将軍である徳川吉宗が前年の享保大飢饉と疫病で亡くなられた人々を弔うため、江戸両国で花火を上げました。それが、東京三大花火大会のひとつである、隅田川花火大会のルーツになっているといわれています。このように日本において慰霊のために花火を上げることは、江戸時代から行われています（諸説あり）。真駒内滝野霊園では、御霊祭のフィナーレとして例年、8月16日に花火を上げています。



2026年8月16日 墓参者専用「送り火」送迎バスのご案内

行き 地下鉄真駒内駅前発 17:45

帰り 真駒内滝野霊園発 19:30予定

※ 墓所権利者やその親族などの墓参者、先着100名様限定です。
※ 「送り火」送迎バスは通常の墓参バスではありません。「管理事務所前」「22区前」「滝之太陽殿前」「南2番地前」「東1番地前」の5カ所のみ停まります（第2期への接続バスや園内便はありませんのでご注意ください）。
※ 「送り火」送迎バスは無料です。
※ 荒天により花火の打上げが延期になった場合は、「送り火」送迎バスの運行は中止します。

■ 「バスのりば」のご案内

